日本の産業革命

ポイント 1　日本の産業革命

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 軽工業の発達（第一次産業革命）

1880年代～　製糸業・紡績業などの軽工業を中心に発達

日清戦争後：綿糸の輸出量が輸入量を上回る（主にアジア）

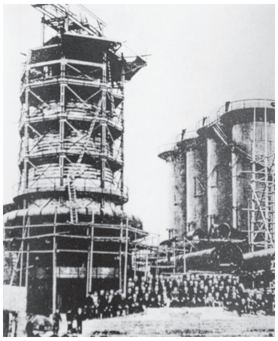
日露戦争後：世界最大の生糸輸出国になる（主にアメリカ）

② 重工業の発達（第二次産業革命）

日露戦争前後に重工業が発達

八幡製鉄所（福岡県）：日清戦争後に清からの賠償金などで設立された官営の施設

資料1　八幡製鉄所



③ 交通の発達

鉄道国有法（1906年）

欧米航路も開かれる

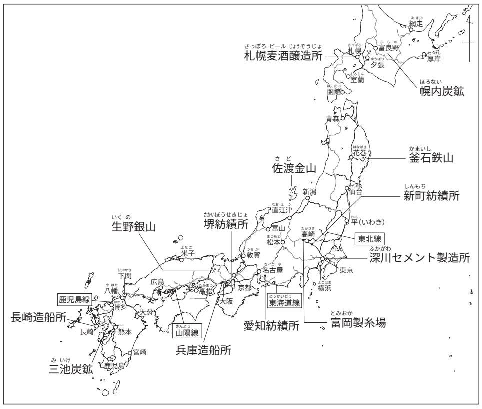
④ 資本主義の発達

財閥：官営の工場・鉱山の払い下げを受け，さまざまな分野に進出した大資本（三井，三菱，住友，安田など）

↓

日本経済を支配

資料2　鉄道と産業



ポイント2　農村と都市

______にあてはまる語句を確認しましょう。

① 農村の変化

農産物の商品化が進む

寄生地主になる者もいたが，生活苦から農地を手放して小作人（こさくにん）になる者も増加

↓

全国の耕地の半分近くが小作地となる

小作人の工場での出かせぎ労働・海外移住が増加

寄生地主の経済力が強まり，貧富の差が拡大

② 都市の変化

労働者の増加

↓

都市人口の増加

貧しい人々は不衛生な環境での暮らしを強いられる

ポイント3　社会問題

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 社会問題の発生

資料3 製糸工場での労働

資本主義の発展とともに労働者が増加

製糸業・紡績業：大半が若い女性労働者
　　　　　　　　低賃金・長時間労働など厳しい労働条件

鉱山・運輸業　：男子の多くが過酷な環境で労働

日清戦争後は，労働条件の改善を求める運動が進む

↓

労働組合が結成され **労働争議** が起こる（1911年　工場法制定）

※農村では小作争議が起こる

② 公害問題

足尾(あしお)銅山鉱毒事件：足尾銅山（栃木県）から川に流れた鉱毒による公害

田中正造(たなかしょうぞう) が操業停止や被害者の救済を訴える

③ 社会主義運動（＝平等を求める）

1900年　治安警察法の制定：労働争議・小作争議を取りしまる

1901年　日本で最初の社会主義政党である社会民主党が結成される

1910年　**大逆(たいぎゃく)事件**：天皇の暗殺を計画したとして，幸徳秋水(こうとくしゅうすい)らが翌年死刑となる

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 日清戦争の賠償金で福岡県につくられ，1901年に操業開始した官営の工場は何か。　**八幡製鉄所**

(2) 政府に保護されてさまざまな分野に進出し，日本の産業を支配した三井・三菱・住友・安田などの大資本を何というか。　**財閥**

(3) 社会運動の広がりの中で労働組合の結成があいつぎ，労働者が労働条件の改善を要求して起きる争いを何というか。　**労働争議**

(4) 1910年，天皇の暗殺を計画したとして，幸徳秋水らが死刑となった事件は何か。　**大逆事件**

(5) 明治時代に鉱毒が川に流れ，田中正造がその被害を国会に訴えた栃木県の鉱山はどこか。　**足尾銅山**